

令和7年9月8日
(令和7年11月6日更新)

学生及び保護者の皆様
本学部・研究科への進学を検討されている受験生の皆様

日本大学大学院危機管理学研究科長
日本大学危機管理学部長
福田 充

令和8（2026）年度からの授業時間割の変更について

本学部・研究科は、令和8（2026）年4月からの本学部の新しいカリキュラム施行に合わせて、1学期当たり「100分×14回（※）」の時間割に変更することを決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

この変更により、今まで以上にPBL（Project Based Learning「課題解決型学習」）などの手法を用いた授業が推進されるほか、学生においては海外留学やインターンシップ・ボランティア・学外における研修等の活動などの時間を確保することが可能となります。

本学部・研究科は、この変更を機に、学修環境及び学生生活がより充実したものになるよう取り組んでいきます。

※14回の授業のうちの最後の1回を50分授業として実施することで、現行の総授業時間数（1,350分）に変更はありません。

記

1 開始時期 令和8（2026）年4月

2 対象 令和8年度以降の学部及び大学院の全ての開講科目

3 変更理由

- ① 1コマ当たりの授業時間を10分長くすることで、教員による柔軟な授業展開が可能となり、PBLなどの手法を用いて学生の理解力を深めることや応用力を高め、学生と教員のフィードバックやコミュニケーションをより充実させる等、多様で魅力的な授業が展開しやすくなります。
- ② 1学期当たりの授業回数を現行の15回から14回とすることで、夏季休業期間を長く確保でき、学生が海外留学やインターンシップ、ボランティア、学外における研修等の活動に取り組みやすくなります。
- ③ 年間のスケジュールの中に授業のない日が増えることで、学外における活動を行いややすくなります。

④現行では、授業回数を確保するために祝日に授業を実施することがあります、
授業回数を半期14回とすることにより祝日を確保しやすくなります。

4 時間割（新旧対照）

	令和8年度から	令和7年度まで
1時間	9:00～10:40	9:00～10:30
2時間	10:55～12:35	10:40～12:10
昼休憩	12:35～13:25	12:10～13:00
3時間	13:25～15:05	13:00～14:30
4時間	15:20～17:00	14:40～16:10
5時間	17:15～18:55	16:20～17:50
6時間	19:05～20:45	

5 学年暦

現行の2学期セメスター制を維持し、前学期・後学期それぞれ14週にわたりて授業を実施する方式とします。

6 その他

各種窓口取扱時間・施設開館時間等については、現在検討中です。
変更がある場合はホームページにてお知らせいたします。

以上